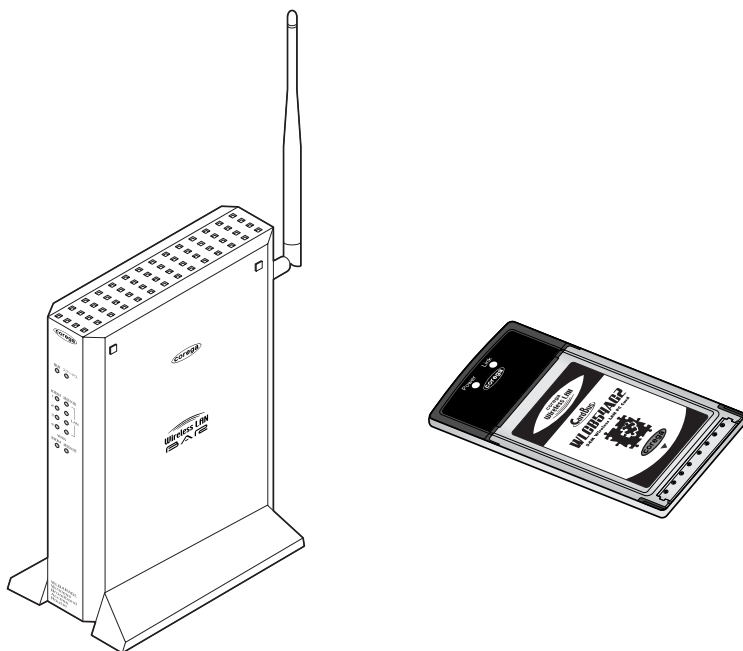
# CG-WLBARAGL
# CG-WLBARAGL-P

## お使いの手引き

5GHz帯を屋外で使用することは、電波法により禁止されています。IEEE802.11aは屋外で使用することはできませんのでご注意ください。

PN Y613-07313-01 Rev.A

# はじめに

このたびは、「CG-WLBARAGL」、「CG-WLBARAGL-P」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本書は、本製品を正しくご利用いただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただけるように、大切に保管してください。また、本製品に関する最新情報（ソフトウェアのバージョンアップ情報など）は、弊社のホームページでお知らせしておりますのでご覧ください。

**http://www.corega.co.jp/**

# 本書の読み方

**●記号について**

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります。

| | | | |
|---|---|---|---|
|  | 操作中に気をつけていただきたい内容です。必ずお読みください。 |  | 補足事項や参考となる情報を説明しています。 |

**●表記について**

| | |
|---|---|
| 本製品 | CG-WLBARAGLまたはCG-WLCB54AG2のことです。 |
| 「　」－「　」－「　」 | 「　」で囲まれた項目を順番に選択することを示します。 |
| [　] | [　] で囲んである文字は、画面上のボタンを表します。例： OK → [OK] |
| LANケーブル | 本書では、UTPケーブル（アンシールド･ツイストペア･ケーブル）のことを指します。本製品の接続にはUTPケーブルを使用してください。 |
| Windows XP | Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 1およびMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 1のことです。 |
| Windows 2000 | Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system日本語版のことです。 |
| Windows Me | Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system日本語版のことです。 |
| Windows 98SE | Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system日本語版のことです。 |

※本書では、複数のOSを「Windows XP/2000」のように併記する場合があります。

**●イラスト / 画面について**

本文中に記載のイラストや画面は、実際と多少異なることがあります。

# 目　次

# 1. 使用環境を確認する

## ■プロバイダとの契約、工事は完了していますか？

本製品を使ってインターネットに接続するには、フレッツ･ADSL、Bフレッツなどの回線を使ったインターネット接続サービスへの加入が必要です。また、プロバイダによる工事が完了するまでは、インターネットへの接続はできません。

## ■モデムやケーブルはそろっていますか？

回線と接続するには、回線の種類に応じたモデムなどが必要になります。モデムなどと回線の接続が正しくできているかご確認ください。確認方法については、ご契約のプロバイダにお問い合せください。

## ■設定に必要な情報は準備できていますか？

本製品の設定を行う際には、各サービス別に次の情報が必要です。プロバイダとの契約時に情報が提供されますので、契約書類などで確認し、メモしておいてください。不明な場合はご契約のプロバイダにお問い合わせください。

**● PPPoE接続の場合（フレッツ･ADSLなど）**
- ・ユーザ名
- ・パスワード
- ・サービス名（プロバイダから指定された場合のみ）
- ・DNSサーバのIPアドレス（プロバイダから指定された場合のみ）

**● DHCPを利用する場合（Yahoo! BB･CATVなど）**
- ・コンピュータ名（プロバイダから指定された場合のみ）
- ・DNSサーバのIPアドレス（プロバイダから指定された場合のみ）

**●固定IPアドレスで接続する場合（固定IPサービス）**
- ・WAN側のIPアドレス
- ・サブネットマスク
- ・ゲートウェイアドレス
- ・DNSサーバのIPアドレス

**上記の名称は、プロバイダによって異なる場合があります（例：ユーザ名→アカウント、ユーザID、ログインIDなど）。ご不明な点は、ご契約のプロバイダに確認してください。**

## ■パソコンの環境はそろっていますか？

本製品をご使用になるには、お使いのパソコンに次のものが必要となります。

**● LAN コネクタ（有線でご使用の場合）**

ご使用のパソコンにLANポートがない場合は、パソコンに合わせ、次のいずれかの方法で、LANポートを増設してください。増設方法については、パソコン、またはLANボード、LANカード、LAN アダプタの取扱説明書をご覧ください。

・ 拡張スロット（PCI バスまたは ISA バス）に LAN ボードを取り付ける
・ PC カードスロットに LAN カードを取り付ける
・ USB コネクタに LAN アダプタを取り付ける

**● OS**

〈CG-WLBARAGL〉

Windows XP ／ 2000 ／ Me ／ 98SE に対応しています。

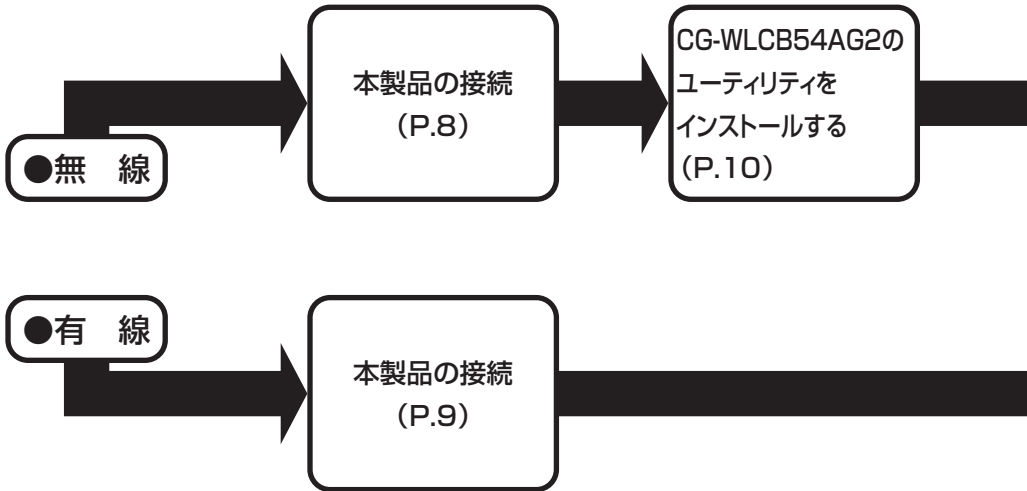
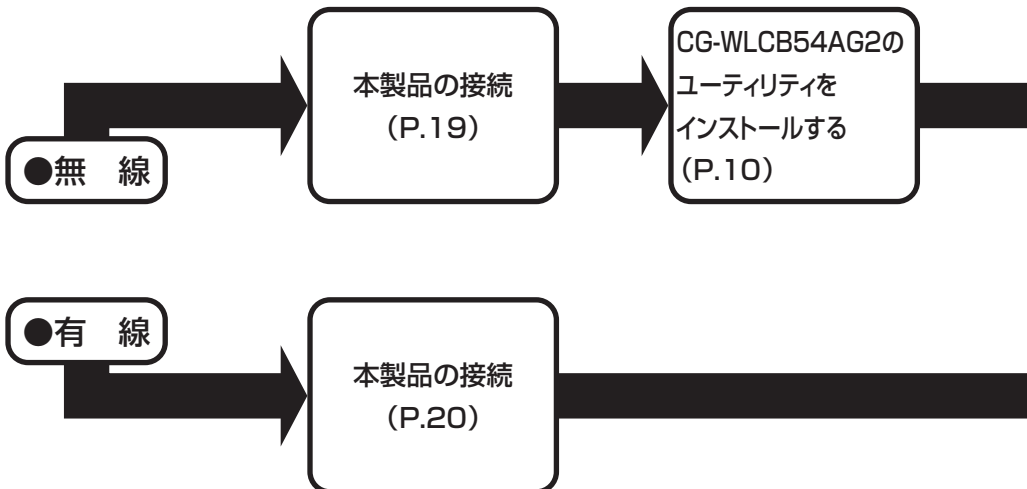
〈CG-WLCB54AG2〉

Windows XP ／ 2000 に対応しています。

**● Web ブラウザ（CG-WLBARAGL）**

CG-WLBARAGL の設定は、Web ブラウザ（フレームに対応しているもの）で行います。パソコンにMicrosoft Internet Explorer 5.5以降がインストールされている必要がありますので、ご確認ください。

# 2. ステップ手順

フレッツ・ADSL／
Bフレッツ（PPPoE）編
●無　線
本製品の接続
（P.8）
CG-WLCB54AG2の
ユーティリティを
インストールする
（P.10）
●有　線
本製品の接続
（P.9）
Yahoo! BB／
CATV（DHCP）編
●無　線
本製品の接続
（P.19）
CG-WLCB54AG2の
ユーティリティを
インストールする
（P.10）
●有　線
本製品の接続
（P.20）

無線LANアダプタをご利用の際は、弊社の無線LANアダプタをお薦めします。他社の無線LANアダプタでは付属の「簡単ルーター接続ソフト」はご使用になれません（あらかじめ暗号は無効になっていることをご確認ください）。

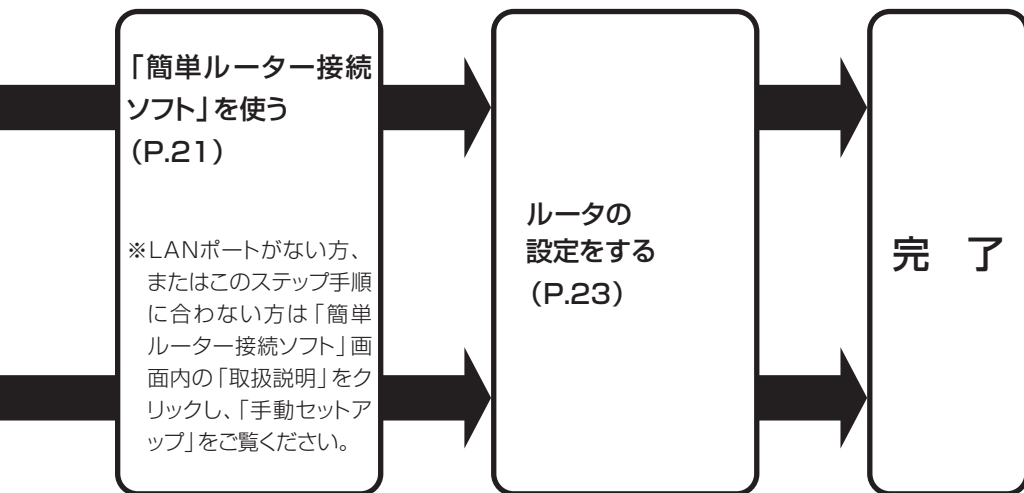
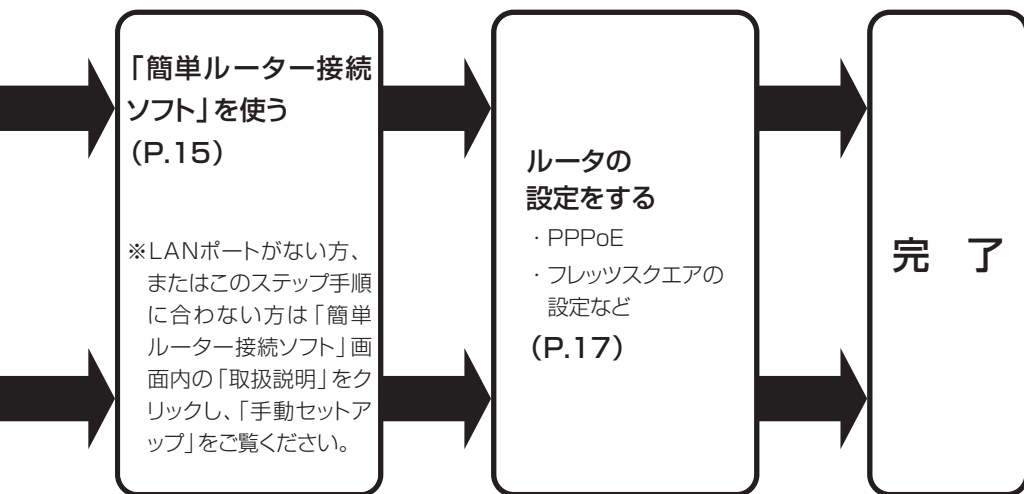
**「簡単ルーター接続ソフト」を使う（P.15）**

※LANポートがない方、またはこのステップ手順に合わない方は「簡単ルーター接続ソフト」画面内の「取扱説明」をクリックし、「手動セットアップ」をご覧ください。

**ルータの設定をする**

・PPPoE
・フレッツスクエアの設定など

**（P.17）**

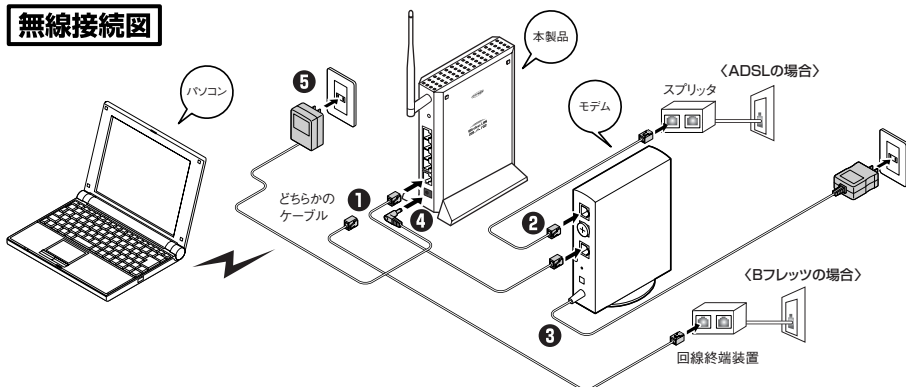
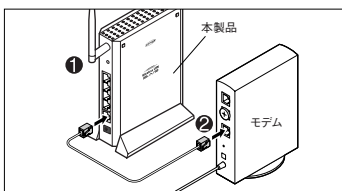
**完　了**

# 3. 本製品の接続について

## フレッツ・ADSL／Bフレッツ編

### 1 モデム・パソコンとルータを接続

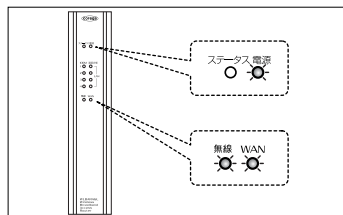
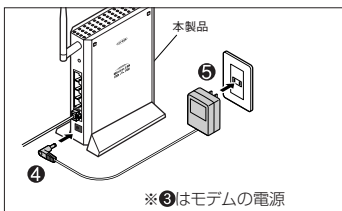
**●無線接続**

有線接続の場合は P.9 をご覧ください。

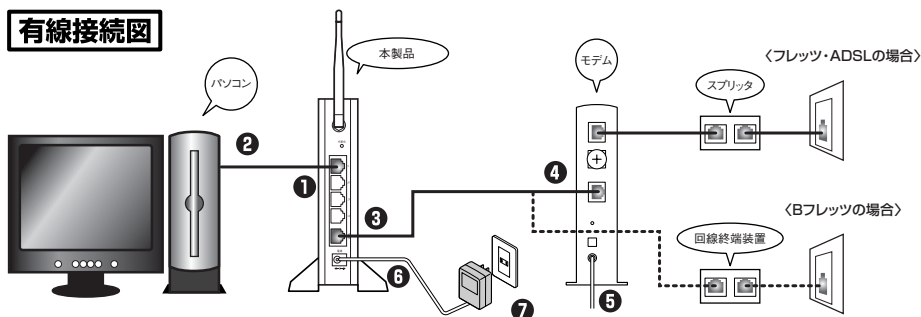
**無線接続図**

**1 接続** 本製品にネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。

❶本製品のWANポートにLANケーブルを接続。
❷モデムまたはメディアコンバータのLANポートにLANケーブルを接続。
※モデムと回線をモジュラケーブルで接続しておきます。

**2 接続**

❸❹❺モデム、本製品の順で、ACアダプタを接続。電源が入ります。

**3 確認** **接続できたか確認する**

前面の電源、無線、WANの各LEDが点灯していれば、モデム、パソコンと接続完了です。

このページの手順が終了しましたら、続けて P.10 へお進みください。

●有線接続

## 有線接続図

〈フレッツ・ADSLの場合〉

〈Bフレッツの場合〉

### ❶準備 パソコンの準備をする

パソコンに「LANポート」が付いているか確認。
本製品との接続用のLANケーブルを用意。

### ❷接続

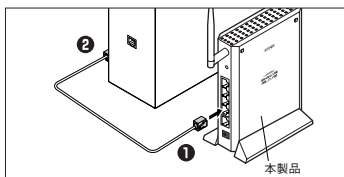
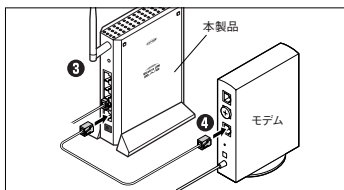
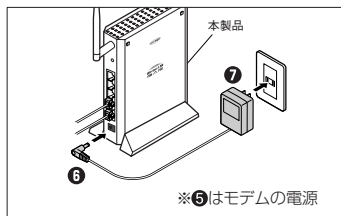
**本製品にネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。**

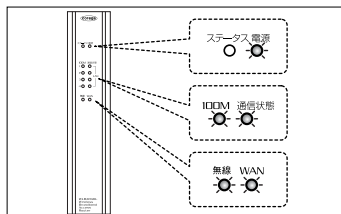
❶本製品のLANポートにLANケーブルを接続。
❷パソコンのLANポートにLANケーブルを接続。

### ❸接続

❸本製品のWANポートにLANケーブルを接続。
❹モデムまたはメディアコンバータのLANポートにLANケーブルを接続。
※モデムと回線をモジュラケーブルで接続しておきます。

### ❹接続

※❺はモデムの電源

❺❻❼モデム、本製品の順で、ACアダプタを接続。電源が入ります。

### ❺確認 接続できたか確認する

前面の電源、100M、通信状態、無線、WANの各LEDが点灯していれば、モデム、パソコンと接続完了です。
※LAN側の100M LEDは、100M対応のLANポートに接続すると点灯します。お客様の通信機器の環境によって、点灯しない場合があります。

このページの手順が終了しましたら、続けてP.15へお進みください。

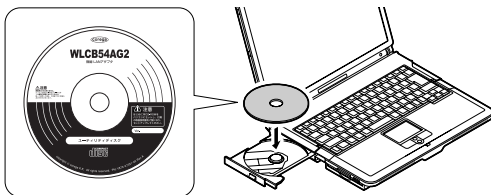
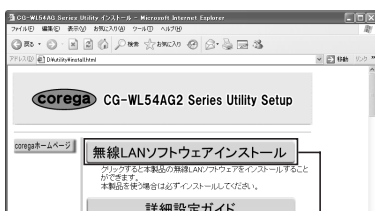
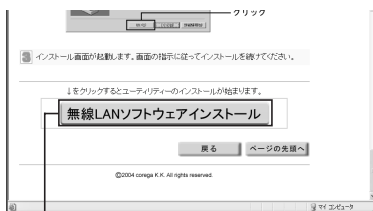
## 2 CG-WLCB54AG2をインストールする（CG-WLBARAGL-Pの場合）

本製品を無線でご利用になる場合は、無線ＬＡＮ アダプタの設定が必要です。「ＣＧ-WLBARAGL-P」をお買い上げのお客様は、付属の「CG-WLCB54AG2」をパソコンにインストールしてください。「CG-WLBARAGL」をお買い上げのお客様は、ご使用になる無線LANアダプタの取扱説明書をご覧になって設定を行ってください。インストール方法は、パソコンの OS によって異なります。

**CG-WLCB54AG2 は、Windows XP ／ 2000 でお使いいただけます。Windows Me ／ 98SE には後日対応予定となりますので、予めご了承ください。**

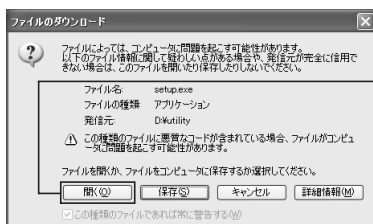
**●ユーティリティをインストールする**

- **本製品をパソコンに接続する前に、必ず付属のユーティリティディスクをインストールしてご使用ください。**
- **現在使用中のアプリケーションをすべて終了させてください。**
- **Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」または同等の権限を持つユーザ名でログオンしてください。**
- **Windows 2000 の場合は「Administrator」または Administrators グループのユーザ名でログオンしてください。**
- **本製品はインストール作業が終わるまでパソコンに差し込まないでください。**

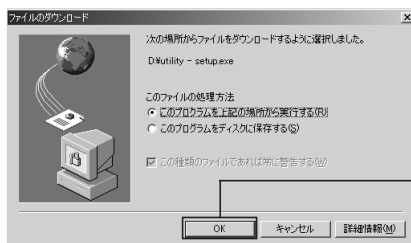
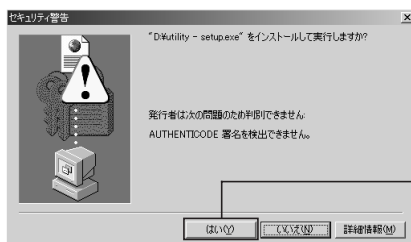
1　ユーティリティディスクをドライブに入れます。

2　自動的に次の画面が表示されますので（しばらく待っても表示されない場合は、「マイコンピュータ」のCD-ROMアイコンをダブルクリックしてください）、「無線LANソフトウェアインストール」をクリックし、次に表示された画面でも「無線LANソフトウェアインストール」をクリックします。

クリックします。　クリックします。

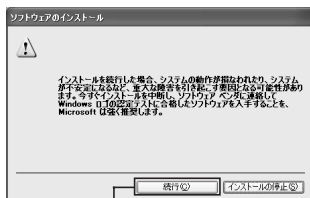
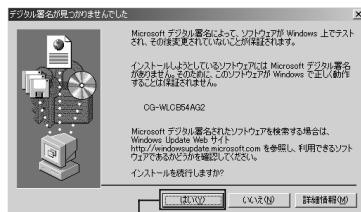
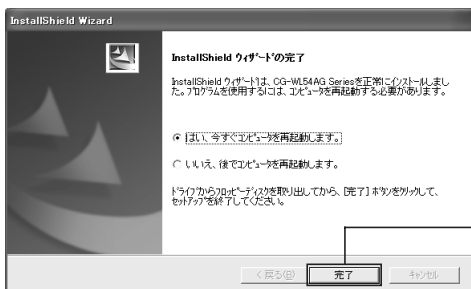
3　［開く］または「このプログラムを上記の場所から実行する」をクリックします。

〈Windows XP の場合〉

①　次のような画面が表示されますが、そのまま［開く］をクリックします（弊社で動作を確認しております）。

**Windows XP SP2 の場合、セキュリティの警告画面が表示されますが、問題ありませんので「実行」および「実行する」をクリックしてインストールを続けてください。**

〈Windows 2000 の場合〉

①　「このプログラムを上記の場所から実行する」を選択して、［OK］をクリックします。

②　セキュリティ警告が出ますが、そのまま［はい］をクリックします（弊社で動作を確認しております）。

4　「Installshield wizard」の画面がいくつか出てきますので、［次へ］をクリックしていきます。

**Windows XP／2000の場合、次のような画面が表示されますが、そのまま［続行］または［はい］をクリックしてください（弊社で動作を確認しております）。**

5　「InstallShield ウィザードの完了」の画面が表示されたら、CD-ROMドライブからユーティリティディスクを取り出して、［完了］をクリックします。

6　パソコンを再起動します。

## ● CG-WLCB54AG2を接続する

1　パソコンが起動したら、パソコンのPCカードスロットに本製品をまっすぐに挿し込み、手ごたえがあるまで押し込みます。

**パソコンにより挿し込む位置や向きが異なります。**

2　ドライバが自動的にインストールを開始します。

〈Windows XP の場合〉

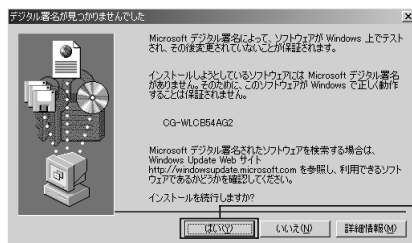
① 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示されるので、[次へ]をクリックします。

② 次のような画面が表示されますが、そのまま［続行］をクリックします（弊社で動作を確認しております）。

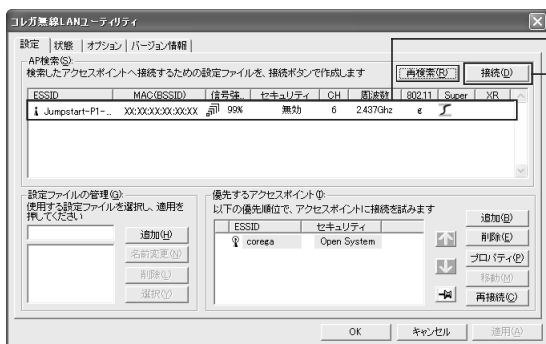
③ ドライバのインストールが完了したというメッセージ画面になりますので、[完了］をクリックします。

④ パソコンを再起動します。

〈Windows 2000 の場合〉

① Windows 2000の場合、「デジタル署名が見つからない」というメッセージが出ますが、そのまま[はい]をクリックします(弊社で動作を確認しております)。

② パソコンを再起動します。

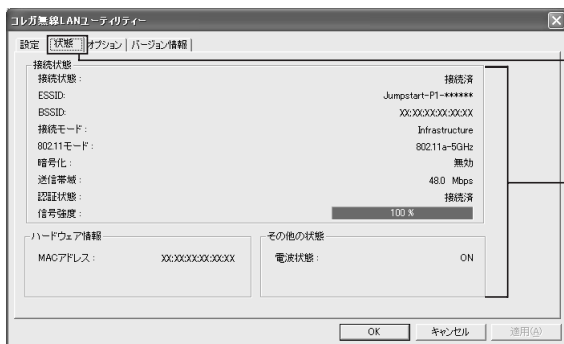
3　パソコンが再起動したら、本製品が接続可能なアクセスポイントを検索しますので、タスクバーの アイコンをダブルクリックします。

4　ユーティリティ画面が開きますので、「設定」タブをクリックし、次の画面の手順でアクセスポイントに接続します。

・本製品と接続する無線LAN機器の設定が完了していることを確認してください。

・アクセスポイントが複数ある場合は、ESSIDで接続したいアクセスポイントを識別してください。

・CG-WLBARAGLのESSID「Jumpstart-P1-******」の「******」の部分は、製品ごとにランダムに変わります。

・アクセスポイントが一覧に表示されない場合、[再検索]をクリックしてください。それでも表示されない場合は本書の「Q&A」をご覧いただき、接続に問題ないかご確認ください。

5　無線の電波状態を確認しますので、「状態」タブをクリックし、次の画面のようになっていることを確認してください。

以上で接続は完了です。

## 3 簡単ルーター接続ソフト(CD-ROM)を使う

設定用パソコンでセキュリティソフト（ウイルス駆除ソフト、ファイアウォールソフトなど）が稼動していると、ルータの設定が正常にできない場合があります。設定の際は、セキュリティソフトを一時的に停止させてください。無線の接続状態が不安定なときは、一度有線で接続して（接続方法はP.9をご覧ください）、「簡単ルーター接続ソフト」をお使いください。

- Windows XPの場合は「コンピュータの管理者」または同等の権限を持つユーザ名でログオンしてください。
- Windows 2000の場合は「Administrator」またはAdministratorsグループのユーザ名でログオンしてください。
- 本ソフトによってパソコンの設定が変わります。次の画面が表示されたときは、ネットワークの現在の設定をテキスト形式で保存してから「設定開始」をクリックしてください。設定内容は、画面左下の［設定を保存する］をクリックすると保存することができます。

クリックすると、現在の設定をテキストで保存できます。

・「簡単ルーター接続ソフト」がうまく動作しない場合は、手動で本製品を設定してください。手動での設定方法は「簡単ルーター接続ソフト」に収録されています。画面内の「取扱説明」をクリックして、「手動セットアップ」をご覧ください。
・設定が完了すると再起動を促す画面が表示されますので、パソコンを再起動します。再起動後、CD-ROMドライブからCDを入れ直すと「ログインしてユーザ名を入力」の画面が出ますので、次に進みます。

## 4 ログインしてユーザ名を入力

1　ソフトウェアが起動すると、次のどちらかの画面が表示されますので、[ログイン]をクリックします。

2　ユーザ名に「root」と入力し、[ログイン]をクリックします。

## 5 ルータの設定をする

1　「簡単設定」の画面が表示されますので、[次へ] をクリックします。

2　「簡単設定－インターネット接続（WAN 側設定）」の画面が表示されますので、「PPPoE（FLET'S シリーズ）」を選択し、[次へ] をクリックします。

3　「簡単設定－PPPoE 1」の画面が表示されますので、ご契約内容に沿って「接続ユーザ名」・「接続パスワード」・「パスワードの確認」を入力し、[次へ] をクリックします。

※1　プロバイダによって「アカウント」・「ユーザアカウント」などと表記される場合もあります。
※2　プロバイダによって形式が異なることがあります。
※3　ここのパスワードは、インターネット接続用のパスワードです。メール送受信用のパスワードは入力しないでください。
※4　パスワードは「●」または「*」で表示されます。

4　「簡単設定－PPPoE（FLET'S シリーズ）」の画面が表示されますので、フレッツ・スクウェアの利用の有無を選択し、［次へ］をクリックします。

5　設定完了の画面が表示されますので、［保存］をクリックします。

6　再起動を促すダイアログボックスが表示されますので、［OK］をクリックし、本製品を再起動します。

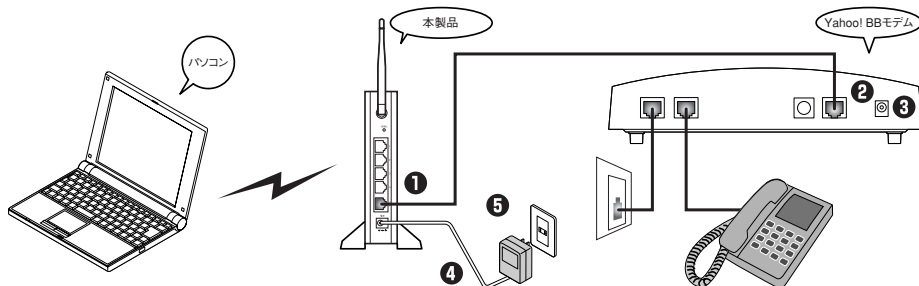
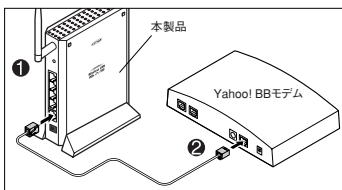
7　手順5の画面に戻りますので、「簡単ルーター接続ソフト」をCD-ROMドライブから取り出します。

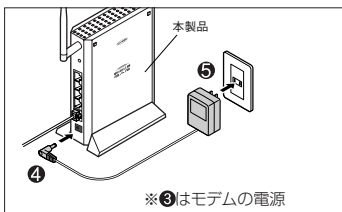
# Yahoo! BB／DHCP(CATV)編

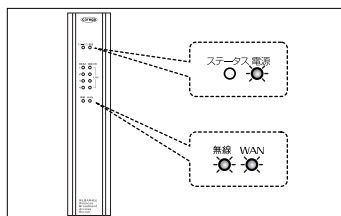
## 1 モデム・パソコンとルータを接続

**●無線接続**

有線接続の場合は P.20 をご覧ください。

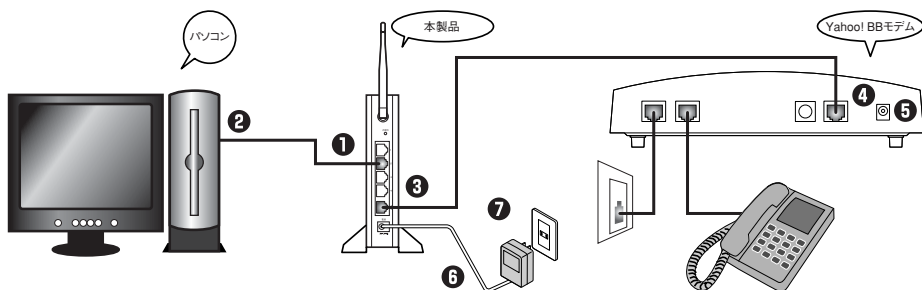
**無線接続図**

**1 接続** 本製品にネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。

❶本製品のWANポートにLANケーブルを接続。
❷Yahoo! BBモデムの「PC」または「ENET」ポートにLANケーブルを接続。
※Yahoo! BBモデムと回線をモジュラケーブルで接続しておきます。Yahoo! BBモデムと電話機の接続もしておきます。

**2 接続**

❸❹❺Yahoo! BBモデム、本製品の順で、ACアダプタを接続。電源が入ります。

**3 確認** **接続できたか確認する**

前面の電源、無線、WANの各LEDが点灯していれば、モデム、パソコンと接続完了です。

このページの手順が終了しましたら、続けて P.21 へお進みください。

## ●有線接続

### 有線接続図

### ❶準備 パソコンの準備をする

パソコンに「LANポート」が付いているか確認。
本製品との接続用のLANケーブルを用意。

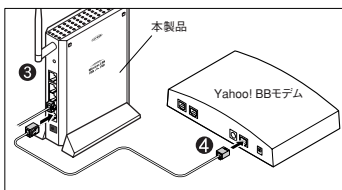
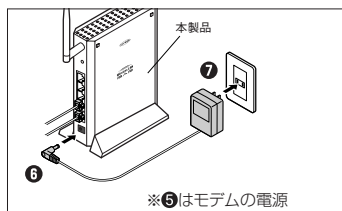
### ❷接続

**本製品にネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。**

❶本製品のLANポートにLANケーブルを接続。
❷パソコンのLANポートにLANケーブルを接続。

### ❸接続

❸本製品のWANポートにLANケーブルを接続。
❹Yahoo! BBモデムの「PC」または「ENET」ポートにLANケーブルを接続。
※Yahoo! BBモデムと回線をモジュラケーブルで接続しておきます。Yahoo! BBモデムと電話機の接続もしておきます。

### ❹接続

❺❻❼モデム、本製品の順で、ACアダプタを接続。電源が入ります。

### ❺確認 接続できたか確認する

前面の電源、100M、通信状態、無線、WANの各LEDが点灯していれば、モデム、パソコンと接続完了です。
※LAN側の100M LEDは、100M対応のLANポートに接続すると点灯します。お客様の通信機器の環境によって、点灯しない場合があります。

このページの手順が終了しましたら、続けてP.21へお進みください。

## 2 CG-WLCB54AG2をインストールする（CG-WLBARAGL-Pの場合）

設定方法については、P.10から始まる手順をご覧ください。

## 3 簡単ルーター接続ソフト（CD-ROM）を使う

設定用パソコンでセキュリティソフト（ウイルス駆除ソフト、ファイアウォールソフトなど）が稼動していると、ルータの設定が正常にできない場合があります。設定の際は、セキュリティソフトを一時的に停止させてください。無線の接続状態が不安定なときは、一度有線で接続して（接続方法はP.20をご覧ください）、「簡単ルーター接続ソフト」をお使いください。

- Windows XPの場合は「コンピュータの管理者」または同等の権限を持つユーザ名でログオンしてください。
- Windows 2000の場合は「Administrator」またはAdministratorsグループのユーザ名でログオンしてください。
- 本ソフトによってパソコンの設定が変わります。次の画面が表示されたときは、ネットワークの現在の設定をテキスト形式で保存してから「設定開始」をクリックしてください。設定内容は、画面左下の［設定を保存する］をクリックすると保存することができます。

クリックすると、現在の設定をテキストで保存できます。

・「簡単ルーター接続ソフト」がうまく動作しない場合は、手動で本製品を設定してください。手動での設定方法は「簡単ルーター接続ソフト」に収録されています。画面内の「取扱説明」をクリックして、「手動セットアップ」をご覧ください。
・設定が完了すると再起動を促す画面が表示されますので、パソコンを再起動します。再起動後、CD-ROMドライブからCDを入れ直すと「ログインしてユーザ名を入力」の画面が出ますので、次に進みます。

## 4 ログインしてユーザ名を入力

1　ソフトウェアが起動すると、次のどちらかの画面が表示されますので、[ログイン] をクリックします。

2　ユーザ名に「root」と入力し、[ログイン] をクリックします。

## 5 ルータの設定をする

1　「簡単設定」の画面が表示されますので、[次へ] をクリックします。

2　「簡単設定－インターネット接続（WAN 側設定）」の画面が表示されますので、「IP 自動取得（DHCP）」を選択し、[次へ] をクリックします。

3　設定完了の画面が表示されますので、[保存] をクリックします。

4　再起動を促すダイアログボックスが表示されますので、［OK］をクリックし、本製品を再起動します。

5　手順３の画面に戻りますので、「簡単ルーター接続ソフト」をCD-ROMドライブから取り出します。

# 4. Q&A

## ■インターネットに接続できない

以下の項目については、順番に確認し、□にチェックを付けてください。

**①プロバイダとの契約や回線工事は完了していますか？**

Bフレッツまたはフレッツ・ADSL＋対応プロバイダなどの場合

□回線適合調査でサービス可能と認定され、工事は完了したか

□Bフレッツまたはフレッツ・ADSLに対応したプロバイダの工事は完了したか

**②電源は入っていますか？**

各接続機器の電源LEDがついているか、またはACアダプタなどが外れていないかを確認してください。

□ADSLモデムまたは回線終端装置などに電源が入っているか（ACアダプタが外れていないか）

□本製品に電源が入っているか（ACアダプタが外れていないか）

**③モデム⇔インターネット側への回線は正しく接続されていますか？**

□モデム（ADSLモデム、回線終端装置）とケーブル（電話回線用モジュラケーブル、同軸ケーブル、光ケーブル）が正しく接続されているか
詳しい接続については、モデムや回線終端装置の取扱説明書をお読みください。

**④ケーブル（モデム⇔本製品⇔パソコン）は正しく接続されていますか？**

□本製品とADSLモデム、または回線終端装置はLANケーブルで正しく接続されているか
本製品とモデムが正常に接続されているとWAN LEDが点灯します。点灯していない場合は、ケーブルを差し直すなどしてみてください。また、モデムにMDI/MDI-Xを切り替えるスイッチがあれば切り替えてみてください。

□本製品とパソコンはLANケーブルで正しく接続されているか
パソコンと本製品が正常に接続されている場合は、パソコンに電源が入っていると本製品の前面にある通信状態LEDが点灯します。パソコンにLANアダプタがきちんと接続されているか、LANポートに正しくケーブルが接続されているか、再度確認してください。

**⑤その他の接続は大丈夫ですか？**

フレッツ・ADSLの場合

□スプリッタの出力ポートの接続は正しいか（電話用とADSLモデム用があります）
ADSLモデム、スプリッタの取扱説明書をご覧になり確認してください。

**⑥パソコンのネットワークアダプタは正しく動作していますか？**

□パソコンのネットワークアダプタのドライバの設定は正しいか

パソコンのネットワークアダプタが正常に動作していることを再度確認してください。確認方法は、お使いのネットワークアダプタ、またはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

**無線 LAN アダプタをお使いの場合、無線で接続できないときには一度有線で本製品と接続してください。**

**⑦パソコンのネットワーク設定は正しく設定しましたか？**

□パソコンの TCP/IP が正しく設定されているか

パソコンの TCP/IP が正しく設定されていることを確認してください。TCP/IP の設定方法は次のとおりです。

● Windows XP の場合

1 「スタート」－「コントロールパネル」をクリックします。

2 「コントロールパネル」にある「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。「ネットワークとインターネット接続」が表示されていない場合は、画面左側の「カテゴリの表示に切り替える」をクリックしてください。

3 「ネットワーク接続」アイコンをクリックします。

4 「ローカルエリア接続」を右クリックし、メニューから「プロパティ」を選択します。

5 「全般」タブで「インターネットプロトコル（TCP/IP）」にチェックが入っているか確認します。

6 「インターネットプロトコル（TCP/IP）」を選択し、［プロパティ］をクリックします。

7 「全般」タブにある「IP アドレスを自動的に取得する」と「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択し、［詳細設定］をクリックします。

8 「TCP/IP 詳細設定」画面で「DNS」タブをクリックし、「この接続のアドレスを DNS に登録する」のチェックを外します。

**プロバイダからドメイン名も指定されている場合は、「以下のDNSサフィックスを順に追加する」を選択し、［追加］をクリックして指定されたドメイン名を入力してください。**

9 「TCP/IP 詳細設定」画面の［OK］をクリックします。

10「インターネットプロトコル（TCP/IP）のプロパティ」画面で、［OK］をクリックします。

11「ローカルエリア接続のプロパティ」画面で、［閉じる］をクリックします。

12 再起動を促すメッセージが表示された場合は、再起動します。

**メッセージが表示されなかった場合も、手動で再起動してください。**

● Windows 2000 の場合

1 「スタート」－「設定」－「ネットワークとダイヤルアップ接続」をクリックします。

2 「ローカルエリア接続」アイコンを右クリックし、メニューの「プロパティ」を選択します。

3 「インターネットプロトコル（TCP/IP）」が有効になっていることを確認します。

**「インターネットプロトコル（TCP/IP）」が一覧にない場合は、TCP/IP プロトコルをインストールしてください。インストール方法はOSの取扱説明書やヘルプをご覧ください。**

4 「インターネットプロトコル（TCP/IP）」を選択し、［プロパティ］をクリックします。

5 「IP アドレスを自動的に取得する」と「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択し、［詳細設定］をクリックします。

6 「TCP/IP 詳細設定」画面で「DNS」タブを選択し、「この接続のアドレスをDNSに登録する」のチェックを外します。

**プロバイダからドメイン名も指定されている場合、「以下のDNSサフィックスを順に追加する」を選択し、［追加］をクリックして指定されたドメイン名を入力してください。**

7 ［OK］をクリックします。

8 「インターネットプロトコル（TCP/IP）のプロパティ」画面で［OK］をクリックします。

9 「ローカルエリア接続のプロパティ」画面で［OK］をクリックします。

10 再起動を促すメッセージが表示された場合は再起動します。

**メッセージが表示されなかった場合も、手動で再起動してください。**

## ● Windows Me ／ 98SE の場合

1 「スタート」］－「設定」－「コントロールパネル」をクリックします。Windows Meの場合、よく使うコントロールパネルのオプションだけが表示されているときは、「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。」をクリックすると、「ネットワーク」アイコンが表示されます。

2 「コントロールパネル」にある「ネットワーク」アイコンをダブルクリックします。

3 「ネットワークの設定」タブ内で「現在のネットワークコンポーネント」の欄に「TCP/IP－＞XXXXX（ネットワークアダプタ名）」が表示されていることを確認します。

**「TCP/IP －＞XXXXX（ネットワークアダプタ名）」が表示されていなかった場合は、「TCP/IP をインストールする」（P.17）をご覧ください。**

4 「現在のネットワークコンポーネント」の一覧から「TCP/IP－＞XXXXX（ネットワークアダプタ名）」を選択し、［プロパティ］をクリックします。

**「TCP/IP －＞XXXXX（ネットワークアダプタ名）」が複数表示されている場合は、ご使用になるネットワークアダプタを選択します。**

5 「IP アドレス」タブで「IP アドレスを自動的に取得」を選択します。

**プロバイダからドメイン名も指定されている場合、「DNS 設定」タブで「DNS を使う」を選択し、「ドメインサフィックスの検索順」の欄に指定されたドメイン名を入力して［追加］をクリックしてください。**

6 ［OK］をクリックします。

7 「ネットワーク」画面の［OK］をクリックします。

**WindowsのOS用ディスクを入れるようにダイアログが表示された場合は、指示にしたがってWindowsのインストールディスクを入れてください。操作後、再起動を促すメッセージが表示されたら再起動してください。**

8　再起動を促すメッセージが表示された場合は再起動します。

**メッセージが表示されなかった場合も、手動で再起動してください。**

□割り当てられた固定IPアドレスなどが設定されているか
プロバイダから複数の固定IPアドレスを割り当てられている場合は、TCP/IPの設定で、それぞれのパソコンのネットワーク設定を行ってください。TCP/IPの設定方法につきましては、P.26から始まる設定方法をご覧ください。

### ⑧プロバイダからの設定事項を正しく入力しましたか？

□契約時の設定事項を本製品およびパソコンに正しく入力したか
プロバイダからの設定事項をすべて設定ユーティリティに正しく入力しないとインターネットには接続できません。パスワードは入力を間違っても画面上で確かめることができませんので、再度入力をやり直してみてください。大文字／小文字が区別される場合もありますので注意してください。

### ⑨ Webブラウザの設定は正しいですか？

□ Webブラウザの設定項目は正しいか
Webブラウザの設定についてはプロバイダ契約時の取扱説明書、パソコンの取扱説明書やOSのヘルプなどをご覧ください。
Windows 98SEをお使いの場合、はじめてインターネットに接続すると、インターネット接続ウィザードが表示されます。その場合、次の手順で設定してください。

1　「インターネット接続を手動で設定するか、ローカルエリアネットワーク（LAN）を使って接続します」をクリックし、［次へ］をクリックします。

2　「ローカルエリアネットワーク（LAN）を使って接続します」をクリックし、［次へ］をクリックします。

3　「プロキシサーバの自動検出」のチェックボックスをクリックし、チェックを外します。

4　「インターネットメールアカウントの設定」画面で［いいえ］をクリックし、［次へ］をクリックします。

5　［完了］をクリックします。

パソコンをダイヤルアップ環境で利用されていた方は、お使いのOSによってはWebブラウザの設定を変更する必要があります。プロバイダ契約時の取扱説明書、パソコンに付属の取扱説明書やOSのヘルプなどをご覧ください。

## おことわり

- 本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- 本製品の仕様またはそのご使用により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。



2005 年 4 月　初版